５月の中小企業月次景況調査

〔令和８年５月末現在〕

全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

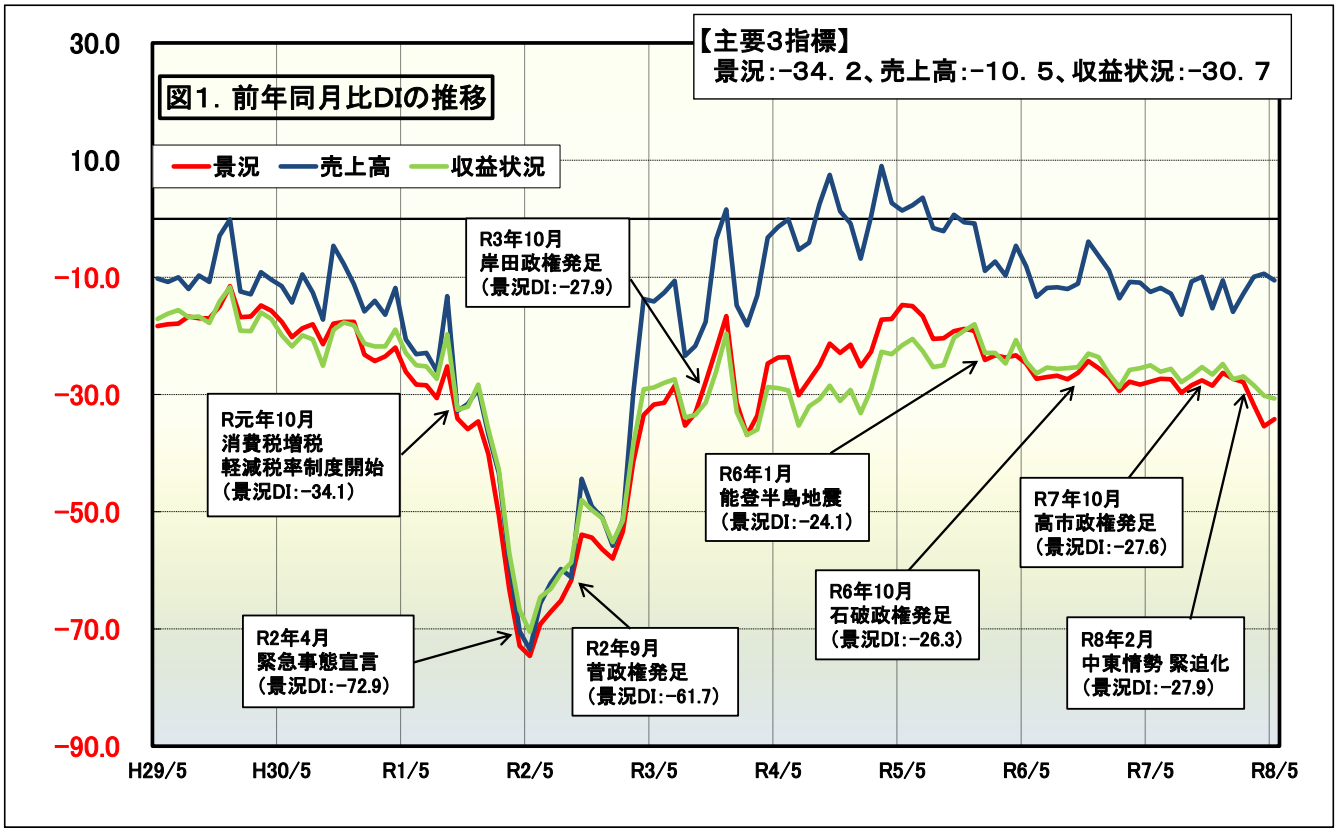
令 和 ８ 年 ６ 月 ２ ５ 日 発 表

◎５月の景況ＤＩは前月に引き続き低位での推移となった

○製造業では、全ての業種において中東情勢による経営への悪影響が及んでおり、前月に引き続き低位での推移となった。政府による目詰まり解消に向けた取り組みへの期待はあるものの、石油関連製品の価格は高騰しており、価格転嫁に時間を要する見込みであるため、収益への一層の悪影響が懸念されている。

○非製造業においては、政府の各種施策による効果への期待から、卸売業、小売業、商店街の景況感は改善に転じた。

○製造業、非製造業ともに、中東情勢による悪影響に関する声が数多く寄せられており、景況感は先行き不透明な状況となっている。



※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合(協同組合、商工組合等)の役職員約２，４２０名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況(前年同月比)です。

（本発表資料のお問い合わせ先）
全国中小企業団体中央会
担当：政策推進部
ＴＥＬ　０３－３５２３－４９０２
https://www.chuokai.or.jp

５月の調査結果のＤＩ概況

【指標ＤＩの動向とポイント】

1. 中東緊迫化以前からの原材料価格の上昇、人件費の増加、人手不足の深刻化に加え、中東情勢により資材調達難と一層の価格高騰が発生しており、価格転嫁に時間を要する見込みであるため、経営への悪影響が幅広く懸念される状況となっている。
2. 景況ＤＩ、収益ＤＩは前月に引き続き低位での推移となった。
3. 政府による物価、エネルギー価格の抑制策への期待感から、卸売業、小売業、商店街の景況感は改善に転じた。

全指標の前年同月比ＤＩの推移（直近１年間）

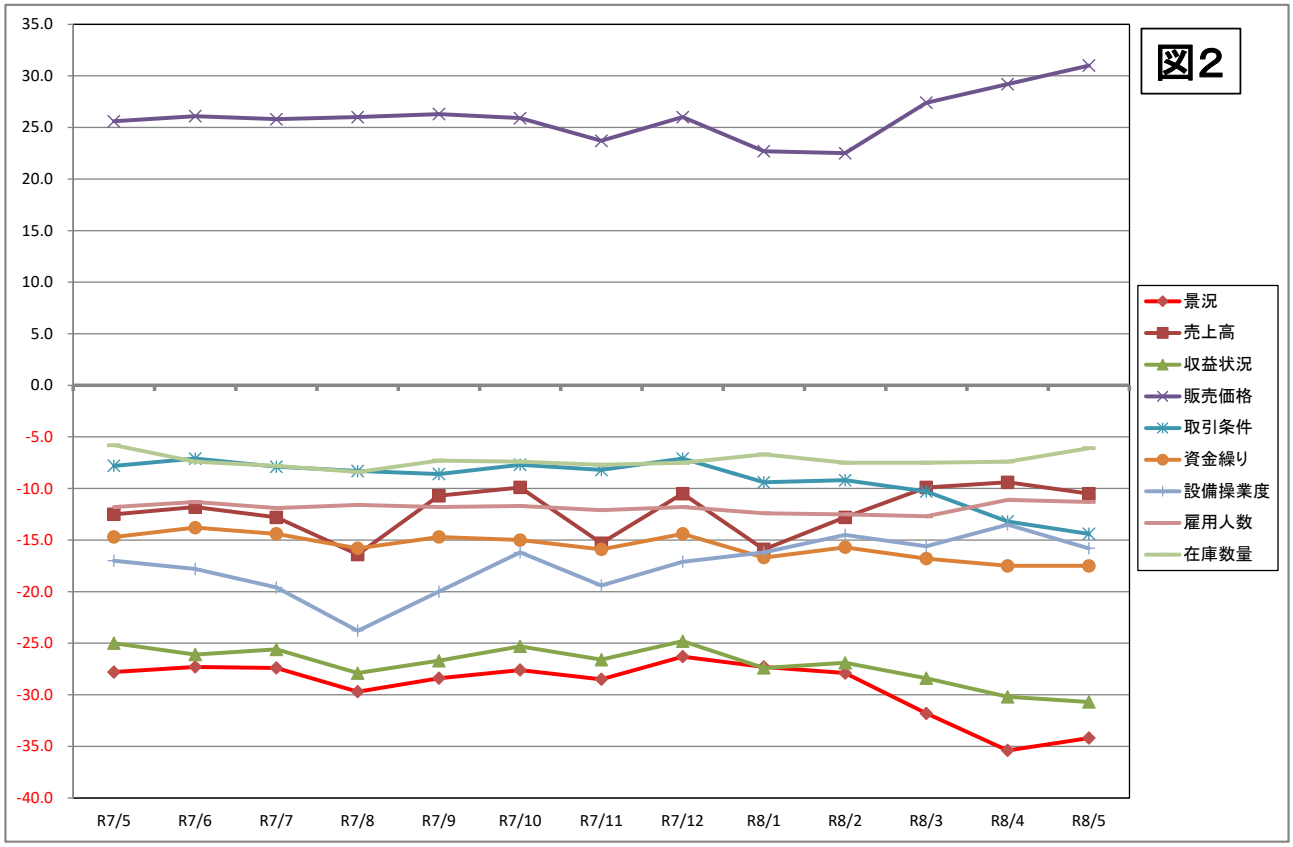


表１	R7 ５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	R8 １月	２月	３月	４月	５月	前月比
景　況	−27.8	−27.3	−27.4	−29.7	−28.4	−27.6	−28.5	−26.3	−27.3	−27.9	−31.8	−35.4	−34.2	1.2
売 上 高	−12.5	−11.8	−12.8	−16.4	−10.7	−9.9	−15.3	−10.5	−15.9	−12.8	−9.9	−9.4	−10.5	−1.1
収益状況	−25.0	−26.1	−25.6	−27.9	−26.7	−25.3	−26.6	−24.8	−27.4	−26.9	−28.4	−30.2	−30.7	−0.5
販売価格	25.6	26.1	25.8	26.0	26.3	25.9	23.7	26.0	22.7	22.5	27.4	29.2	31.0	1.8
取引条件	−7.8	−7.1	−7.9	−8.3	−8.6	−7.7	−8.2	−7.1	−9.4	−9.2	−10.3	−13.2	−14.4	−1.2
資金繰り	−14.7	−13.8	−14.4	−15.8	−14.7	−15.0	−15.9	−14.4	−16.7	−15.7	−16.8	−17.5	−17.5	0.0
設備操業度	−17.0	−17.8	−19.6	−23.8	−20.0	−16.2	−19.4	−17.1	−16.2	−14.5	−15.6	−13.5	−15.8	−2.3
雇用人員	−11.8	−11.3	−11.9	−11.6	−11.8	−11.7	−12.1	−11.8	−12.4	−12.5	−12.7	−11.1	−11.3	−0.2
在庫数量	−5.8	−7.4	−7.8	−8.4	−7.3	−7.4	−7.7	−7.5	−6.7	−7.5	−7.5	−7.4	−6.1	1.3

【情報連絡員報告から総括する景況調査のＰＯＩＮＴ】

中東情勢による経営への悪影響に関する声が、全ての業種から数多く寄せられた。流通の目詰まりにより資材調達が困難となっていることに加え、仕入価格高騰分を販売価格に転嫁することが出来ず、経営を圧迫している。

《主な報告内容》

◇中東情勢による経営への悪影響に関する事業者の声

・４月に引き続き、包材・資材の価格高騰および納期遅延が続いている。一部の包材・資材メーカーでは１カ月単位での価格改定があるなど、コスト上昇への対応が課題となっている。（岩手/食料品）
・原料、副資材、燃料など生産活動に必要な全てのものが値上がりしている状態である。価格転嫁を進めているが、値上げのペースが速く、客先に対する説明が追い付かない状況である。恐らく今後、値上げは受け入れてくれるとは思うが、受注は減少していくと予測されている。（和歌山/繊維工業）
・多方面から価格改定の要請が届いている。価格転嫁すべく顧客へ依頼し、受け入れてもらっているが、今後の売上を不安視している。（群馬/繊維工業）
・中東問題の影響による建設関連資材の納入遅延から、工期延期や住宅建設の見送りも発生しており、生産効率にも影響が生じている。（青森/木材・木製品）
・断熱材・接着剤・塩ビ製品などの製品が入りにくくなっている。それに伴い価格も急上昇しており、元請業者への価格転嫁がどこまでできるのかを懸念している。（東京/木材・木製品）
・用紙、インク製品等の印刷資材の急激な価格高騰が相次いでいる。加えて、一部資材においては供給そのものが不安定となり、メーカー各社による出荷調整や発注制限が実施されるなど、従来通りの安定調達が難しい状況が続いている。取引先に対し「適正な価格転嫁･納期の延長や代替資材の提案･早期発注」について理解を求める文書を必要に応じて送付し対応している。（長崎/印刷）
・石油由来製品の入荷遅延・価格高騰により製造原価に影響が出てきており、今後の価格に影響が出る見込み。資材費、燃料、輸送費、人件費高騰などの要因により製造原価が上昇してきているが、設計価格（販売価格）の上昇が小さいため収益が悪化している。（山形/窯業・土石製品）
・エネルギー価格の急上昇や物価高騰のみならず、原材料調達の難しさから納期が遅れるなど、製造工程が定まらず収益にも悪影響をもたらしている。（徳島/鉄鋼・金属）
・塗装用塗料の納入が一部滞っている。シンナー溶剤は自社分の確保は出来ているが、下請先までの十分な量が確保出来ない状況。材料についても量は確保出来るが、全ての品目に渡って値上げの通知が来ている状況である。製品の納入先である大手先へ値上げの要請はしているが、数ある下請会社の実情を集計しているところで、まだ製品販売価格への転嫁がされていない。（山形/一般機器）
・ナフサ由来の生産副資材の価格高騰、入手の先行き不透明感に対して、在庫積み増し、代替品への働きかけなどを行い、生産量を維持するべく日々奔走している。（愛知/電気機器）
・線材や副資材の値上げ通知が続々と届いている。今はまだ、主原料の鋼線や鉄線は具体的な値上げの通知はないが、近日中に実施されると予想されている。すでに、ナイロン糸や錆落とし材等の化学製品は 20%以上高騰している。釣針は単価が非常に小さく、エネルギーや副資材コストの上昇を価格に転嫁しづらい製品で、多くの製造業者が「コスト増に対し価格転嫁が追いつかず、利益の減少は避けられない」と言っている。（兵庫/その他製造）
・資材の高騰が著しく、値上がり分を 100%転嫁出来ていない状況にある。特に受注済みの案件では十分な価格転嫁が出来ておらず利益を圧縮している。断熱材など入荷まで３カ月を要するなど出荷調整の影響により、工事の進捗が滞るケースや資材不足による工事の中断が生じている。（秋田/建設）
・資材価格の上昇と塩化ビニル管の調達難が続いている。新規工事や漏水等緊急対応に支障が生じているほか、入荷時期が不透明なことから入札への影響も懸念される。（奈良/建設）
・建設資材、特に接着剤、塗料系が入手困難になってきている。材料全てが値上がり傾向にあり、見積書の有効期限を記入することが難しい状態である。（福岡/建設）
・潤滑油、アドブルー、塗料用シンナー等の供給不安は５月も継続しており、トラック架装、修理、車検における納期遅延やコスト上昇が顕著となっている。タイヤ、包装資材など関連資材への影響も広がりつつあり、物流全体のコスト増加要因となっている。（島根/運輸）

※　後述の「Ｐｉｃｋ　ｕｐ！」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

１．景　況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 35.4	▲ 34.2	1.2	上昇	↗
製造業	▲ 36.3	▲ 37.4	▲ 1.1	悪化	↘
非製造業	▲ 34.8	▲ 31.9	2.9	上昇	↗

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし
	5～10ポイント	電気機器、卸売業、小売業、商店街
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	化学・ゴム
	5～10ポイント	輸送機器、その他の非製造業

表２．業種別【景　況】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	前月比
全体	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-28.4	-27.6	-28.5	-26.3	-27.3	-27.9	-31.8	-35.4	-34.2	1.2
製造業	-35.7	-33.9	-34.5	-36.6	-34.5	-34.1	-35.3	-32.6	-31.8	-30.3	-33.9	-36.3	-37.4	-1.1
食料品	-33.4	-27.8	-24.4	-29.9	-26.4	-27.1	-29.7	-26.8	-31.8	-31.8	-32.1	-38.3	-38.1	0.2
繊維工業	-43.2	-38.2	-38.2	-47.7	-46.4	-45.0	-46.4	-41.6	-42.7	-41.6	-45.5	-45.8	-47.2	-1.4
木材・木製品	-39.6	-47.3	-50.0	-47.4	-46.4	-45.6	-44.8	-41.8	-39.4	-39.2	-41.6	-50.9	-52.6	-1.7
紙・紙加工品	-30.4	-16.7	-34.8	-41.7	-52.2	-45.9	-48.0	-54.5	-43.5	-40.9	-52.2	-47.9	-43.5	4.4
印刷	-45.8	-45.8	-50.9	-50.0	-37.3	-43.1	-41.4	-40.7	-46.6	-34.5	-42.1	-48.3	-50.0	-1.7
化学・ゴム	-25.9	-22.2	-17.9	-16.6	-14.3	-17.8	-10.4	-17.8	-7.1	-10.7	-28.6	-18.5	-29.6	-11.1
窯業・土石製品	-35.5	-43.4	-37.1	-33.8	-35.0	-33.1	-35.8	-38.5	-38.1	-36.7	-42.4	-42.0	-45.1	-3.1
鉄鋼・金属	-38.1	-29.4	-35.1	-37.7	-35.1	-38.1	-39.0	-32.6	-28.8	-25.2	-30.3	-23.8	-23.7	0.1
一般機器	-34.2	-31.8	-31.2	-36.2	-31.0	-28.5	-26.7	-24.8	-23.8	-20.0	-20.0	-28.0	-27.6	0.4
電気機器	-14.3	-10.7	-7.4	0.0	-18.5	-14.8	-18.5	-11.1	-3.7	0.0	0.0	-11.5	-3.7	7.8
輸送機器	-18.2	-22.7	-23.8	-23.1	-18.2	-11.4	-11.3	0.0	4.5	-9.1	-7.0	-2.6	-7.6	-5.0
その他の製造業	-38.0	-31.4	-42.0	-39.6	-40.0	-38.0	-50.0	-42.9	-37.3	-32.0	-40.0	-40.0	-43.7	-3.7
非製造業	-22.0	-22.3	-22.0	-24.6	-23.7	-22.6	-23.2	-21.4	-23.6	-26.0	-30.1	-34.8	-31.9	2.9
卸売業	-28.2	-27.5	-26.7	-24.6	-26.0	-23.5	-27.7	-26.1	-24.4	-29.3	-28.7	-35.5	-30.2	5.3
小売業	-32.9	-31.1	-30.6	-33.1	-34.8	-34.0	-35.3	-33.1	-34.7	-37.1	-41.0	-43.0	-36.2	6.8
商店街	-30.0	-33.1	-35.3	-37.4	-36.9	-34.8	-30.2	-23.4	-33.6	-31.7	-31.0	-37.9	-28.3	9.6
サービス業	-0.3	-9.6	-7.0	-10.0	-9.4	-5.8	-8.7	-8.5	-15.5	-13.4	-15.1	-19.7	-19.2	0.5
建設業	-22.4	-16.3	-17.1	-22.5	-18.3	-19.7	-18.3	-20.0	-18.2	-24.5	-27.3	-37.7	-38.2	-0.5
運輸業	-25.2	-22.2	-22.0	-24.8	-20.0	-23.5	-20.0	-17.9	-14.7	-21.6	-42.6	-41.6	-45.8	-4.2
その他の非製造業	-6.4	0.0	-3.3	-13.3	-10.4	-6.9	-16.6	0.0	-6.7	-6.6	-24.2	-19.4	-25.8	-6.4

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「電気機器」：引き続きルームエアコンが好調に推移しており、景況ＤＩは前月比7.8ポイントの上昇となった。売上高ＤＩについても22.0ポイントの上昇、収益状況ＤＩも19.1ポイント上昇し、主要３指標ともに上昇となった。

「窯業・土石製品」：資材調達難による工期の延長、資材価格高騰など、各種資材の流通目詰まりによる悪影響を幅広く受けており、景況ＤＩは前月比▲3.1ポイント低下となった。売上高ＤＩは▲11.8ポイント、収益状況ＤＩは▲8.5ポイントとなり、主要３指標ともに低水準での推移となった。

２．売 上 高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 9.4	▲ 10.5	▲ 1.1	悪化	↘
製造業	▲ 7.6	▲ 15.2	▲ 7.6	悪化	↘
非製造業	▲ 10.8	▲ 6.8	4.0	上昇	↗

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	電気機器、小売業、商店街
	5～10ポイント	卸売業
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、化学・ゴム、窯業・土石製品、一般機器、輸送機器、その他の製造業、運輸業、その他の非製造業
	5～10ポイント	木材・木製品

表３．業種別【売上高】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	前月比
全体	-12.5	-11.8	-12.8	-16.4	-10.7	-9.9	-15.3	-10.5	-15.9	-12.8	-9.9	-9.4	-10.5	-1.1
製造業	-15.5	-17.0	-18.3	-25.3	-15.1	-14.2	-21.8	-18.2	-18.4	-14.0	-12.7	-7.6	-15.2	-7.6
食料品	-6.1	-8.6	-8.1	-11.7	-9.2	-1.5	-4.5	-10.8	-15.4	-11.1	-16.1	-3.5	-3.9	-0.4
繊維工業	-19.8	-26.4	-20.0	-33.3	-22.7	-29.7	-36.3	-24.8	-30.9	-25.7	-24.1	-20.5	-24.5	-4.0
木材・木製品	-8.1	-25.0	-36.9	-47.4	-30.7	-26.3	-25.8	-33.1	-35.1	-28.7	-23.9	-33.9	-43.9	-10.0
紙・紙加工品	-4.4	4.2	8.7	-33.4	13.0	-41.7	-32.0	-40.9	-30.5	-9.1	-26.1	-13.1	-26.1	-13.0
印刷	-28.8	-23.7	-38.6	-43.1	-20.3	-27.6	-31.0	-32.2	-24.2	-15.6	-17.6	-22.5	-25.9	-3.4
化学・ゴム	-18.5	3.7	-14.3	12.5	17.8	21.4	-3.5	14.3	17.8	0.0	-3.6	14.8	0.0	-14.8
窯業・土石製品	-20.0	-35.3	-20.8	-20.2	-20.4	-10.3	-27.7	-30.4	-32.8	-26.4	-25.5	-13.0	-24.8	-11.8
鉄鋼・金属	-18.3	-9.3	-13.0	-30.8	-21.3	-10.7	-29.7	-15.9	-18.2	-11.5	-10.6	1.5	-2.2	-3.7
一般機器	-24.8	-24.1	-18.8	-24.5	-12.7	-29.5	-21.0	-11.5	-10.5	-4.8	-1.0	4.0	-16.4	-20.4
電気機器	-3.6	21.4	0.0	7.7	7.4	3.7	-14.8	7.4	3.7	7.4	25.9	3.9	25.9	22.0
輸送機器	-6.8	-2.3	-11.9	-25.7	0.0	15.9	-4.5	11.6	22.7	9.1	23.2	23.1	7.7	-15.4
その他の製造業	-28.0	-21.6	-36.0	-39.6	-24.0	-22.0	-42.0	-26.6	-13.7	-14.0	-12.0	-14.0	-33.4	-19.4
非製造業	-10.1	-8.0	-8.5	-9.6	-7.3	-6.7	-10.3	-4.6	-13.9	-11.9	-7.8	-10.8	-6.8	4.0
卸売業	-12.9	-9.3	-8.4	-6.7	2.5	-2.5	-15.3	-6.4	-4.5	-6.4	1.0	0.0	9.1	9.1
小売業	-24.3	-20.1	-12.6	-22.8	-17.6	-18.7	-24.1	-21.8	-33.5	-29.7	-24.4	-26.5	-15.2	11.3
商店街	-14.4	-12.9	-26.3	-17.2	-21.0	-17.7	-18.9	5.1	-21.5	-19.8	-5.0	-14.5	-4.4	10.1
サービス業	18.4	11.9	3.7	15.5	4.7	11.9	14.1	8.5	-2.5	6.2	3.6	5.7	10.3	4.6
建設業	-19.8	-13.3	-14.9	-20.0	-13.1	-13.3	-14.0	-7.9	-13.4	-18.4	-13.0	-22.1	-24.5	-2.4
運輸業	-17.3	-6.1	7.0	-13.2	0.8	-1.5	-10.0	-0.8	-0.8	3.1	-0.7	-6.2	-20.6	-14.4
その他の非製造業	19.4	6.7	0.0	16.6	6.9	6.9	16.7	30.0	3.4	0.0	-3.4	12.9	-6.4	-19.3

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「 小 売 」: 政府の各種施策による物価抑制の効果により実質賃金が改善傾向。一部では買い控えの動きが見られるものの個人消費は堅調であり、売上高ＤＩは前月比11.3ポイントの上昇となった。景況ＤＩは6.8ポイント、収益ＤＩは6.1ポイントの改善となり、低水準での推移ではあるが主要３指標ともに改善となった。

「 運 輸 」: 中東情勢の影響による石油関連製品流通目詰まりの悪影響を幅広く受けており、引き続き先行き不透明な状況となっている。売上高ＤＩは前月比▲14.4ポイントの低下となった。景況ＤＩは▲4.2ポイント、収益ＤＩは▲3.5ポイントと主要３指標ともに低下となった。

３．収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 30.2	▲ 30.7	▲ 0.5	悪化	↘
製造業	▲ 30.6	▲ 33.6	▲ 3.0	悪化	↘
非製造業	▲ 30.0	▲ 28.4	1.6	上昇	↗

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	電気機器
	5～10ポイント	小売業
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、印刷、化学・ゴム、その他の非製造業
	5～10ポイント	繊維工業、窯業・土石製品、その他の製造業

表４．業種別【収益状況】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	前月比
全体	-25.0	-26.1	-25.6	-27.9	-26.7	-25.3	-26.6	-24.8	-27.4	-26.9	-28.4	-30.2	-30.7	-0.5
製造業	-29.9	-30.2	-31.0	-33.0	-31.7	-28.8	-31.0	-29.3	-29.3	-27.9	-28.4	-30.6	-33.6	-3.0
食料品	-30.3	-32.3	-31.6	-29.4	-31.0	-27.7	-25.7	-30.4	-33.8	-29.3	-36.1	-39.8	-36.7	3.1
繊維工業	-32.4	-33.7	-30.9	-36.0	-40.0	-39.6	-43.7	-35.4	-38.1	-31.9	-36.6	-33.7	-39.6	-5.9
木材・木製品	-30.6	-31.3	-37.7	-43.1	-42.1	-30.7	-30.2	-34.7	-41.3	-34.8	-33.6	-36.7	-39.5	-2.8
紙・紙加工品	-17.4	0.0	-13.0	-41.7	-34.8	-37.5	-40.0	-36.4	-34.8	-18.2	-17.4	-8.7	-26.1	-17.4
印刷	-39.0	-45.7	-45.6	-48.3	-33.9	-46.6	-39.7	-44.0	-41.4	-39.7	-36.9	-48.3	-63.8	-15.5
化学・ゴム	-25.9	-22.2	-17.8	-20.8	-14.3	-7.2	-6.9	-10.7	7.1	-10.7	-17.9	-3.7	-37.0	-33.3
窯業・土石製品	-25.2	-34.6	-28.9	-32.3	-31.4	-24.2	-32.1	-30.4	-32.1	-33.9	-33.6	-30.6	-39.1	-8.5
鉄鋼・金属	-29.0	-27.1	-32.1	-35.4	-31.3	-28.2	-31.3	-25.0	-24.2	-24.4	-23.5	-23.2	-20.7	2.5
一般機器	-34.2	-25.0	-26.5	-26.4	-25.2	-29.5	-32.3	-20.0	-20.0	-23.8	-18.1	-29.0	-27.5	1.5
電気機器	-17.8	-3.6	-22.2	7.7	-7.4	0.0	-22.2	-11.1	0.0	0.0	7.4	-15.4	3.7	19.1
輸送機器	-20.5	-25.0	-23.9	-23.1	-20.5	-9.1	-18.1	-14.0	-6.8	-6.8	-11.7	-5.1	-7.7	-2.6
その他の製造業	-38.0	-37.3	-36.0	-37.7	-38.0	-38.0	-36.0	-38.8	-29.5	-34.0	-22.0	-28.0	-33.4	-5.4
非製造業	-21.4	-22.9	-21.5	-24.0	-22.9	-22.5	-23.0	-21.3	-25.9	-26.1	-28.4	-30.0	-28.4	1.6
卸売業	-19.3	-25.2	-22.3	-20.0	-22.5	-17.5	-22.8	-23.6	-16.5	-23.8	-22.7	-21.5	-21.1	0.4
小売業	-31.3	-33.6	-26.8	-33.1	-31.0	-36.5	-36.5	-36.9	-40.7	-40.2	-38.7	-40.1	-34.0	6.1
商店街	-31.2	-29.4	-34.0	-39.3	-34.4	-29.1	-27.0	-16.4	-37.4	-32.3	-28.5	-36.1	-31.4	4.7
サービス業	-3.7	-11.8	-10.3	-9.4	-13.0	-7.2	-7.9	-9.9	-20.5	-14.5	-18.7	-17.5	-15.3	2.2
建設業	-27.2	-22.4	-22.6	-22.9	-20.5	-24.9	-26.0	-26.1	-25.6	-28.7	-28.5	-34.6	-35.1	-0.5
運輸業	-18.1	-13.8	-16.6	-27.1	-18.4	-19.5	-19.2	-7.8	-11.0	-12.3	-34.9	-36.2	-39.7	-3.5
その他の非製造業	-12.9	-6.7	-10.0	0.0	-6.9	-10.4	3.3	6.6	10.0	-3.3	-17.3	-3.2	-25.8	-22.6

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「鉄鋼・金属」：中東情勢影響を幅広く受けているものの、半導体関連・自動車関連において堅調な動きが見られていることから、収益ＤＩは前月比2.5ポイントの上昇となった。景況ＤＩについては横ばい、売上高ＤＩについては▲3.7ポイントとなった。

「 印 刷 」：ナフサ由来原料の調達難に加え、仕入価格高騰の影響を大きく受けており、収益状況ＤＩは前月比▲15.5ポイント低下し▲63.8ポイントと厳しい状況をなっている。景況ＤＩは前月比▲1.7ポイントの▲50.0ポイント、売上高ＤＩは前月比▲3.4ポイントの▲25.9ポイントとなり、主要３指標ともに低水準での推移となった。

４．資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1)資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 16.8	▲ 17.5	▲ 0.7	悪化	↘
製造業	▲ 16.9	▲ 18.3	▲ 1.4	悪化	↘
非製造業	▲ 16.7	▲ 16.9	▲ 0.2	悪化	↘
(2)販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	29.2	31.0	1.8	上昇	↗
製造業	29.5	28.7	▲ 0.8	悪化	↘
非製造業	29.0	32.8	3.8	上昇	↗
(3)取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 10.3	▲ 14.4	▲ 4.1	悪化	↘
製造業	▲ 5.1	▲ 8.7	▲ 3.6	悪化	↘
非製造業	▲ 14.3	▲ 18.7	▲ 4.4	悪化	↘
(4)設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 15.6	▲ 15.8	▲ 0.2	悪化	↘
(5)雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.7	▲ 11.3	1.4	上昇	↗
製造業	▲ 15.6	▲ 12.4	3.2	上昇	↗
非製造業	▲ 10.6	▲ 10.3	0.3	上昇	↗
(6)在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.5	▲ 6.1	1.4	上昇	↗
製造業	▲ 7.0	▲ 4.3	2.7	上昇	↗
非製造業	▲ 8.3	▲ 8.7	▲ 0.4	悪化	↘

Calendar 2026

～～ 国内外の主なトピックス（令和８年６月）～～

6月8日（月）	国際収支統計（速報）：財務省 ４月の国際収支は、物品・サービスの取引や投資収益の状況を示す経常収支が３兆 9078 億円の黒字となった。黒字は 15 カ月連続で、黒字幅は前年同期より１兆 5378 億円拡大した。半導体・電子部品や非鉄金属の輸出が増えて貿易収支が黒字になったことや、国内企業が海外子会社から受け取る配当金などの直接投資収益の増加が寄与した。
6月8日（月）	景気ウォッチャー調査（街角景気）：内閣府 街角の景況感を示す現状判断指数（ＤＩ）が季節調整値で 43.6 と前月を 2.8 ポイント上回り、３カ月ぶりに上昇した。中東情勢の影響が今のところ限定的なものにとどまっていると見られる。基調判断は、「景気は、中東情勢によるマインド面の下押しを中心に、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。先行きについては、中東情勢による不透明感がみられる。」のまま据え置かれた。
6月8日（月）	毎月勤労統計調査（速報、従業員５人以上の事業所）：厚生労働省 物価の変動を加味した働き手１人当たりの４月の実質賃金は、前年同月比 1.9%増で４カ月連続のプラスとなった。名目賃金が３%台の高い伸びとなったことに加え、ガソリンの暫定税率廃止や電気・ガス代の補助金などにより物価上昇が抑制され、実質賃金の上昇に寄与した。

表5. 主要指標の業種別 ＤＩ(前年同月比)

（令和8年5月末現在）

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	−34.2	−10.5	−30.7	31.0	−14.4	−17.5	−15.8	−11.3	−6.1
製造業	−37.4	−15.2	−33.6	28.7	−8.7	−18.3	−15.8	−12.4	−4.3
非製造業	−31.9	−6.8	−28.4	32.8	−18.7	−16.9		−10.3	−8.7

（ 製 造 業 ）

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	−38.1	−3.9	−36.7	45.5	−12.9	−20.3	−6.0	−11.4	2.0
繊維工業	−47.2	−24.5	−39.6	17.0	−17.0	−29.3	−19.8	−19.8	−15.1
木材・木製品	−52.6	−43.9	−39.5	14.1	−16.6	−22.8	−17.6	−11.4	−3.5
紙・紙加工品	−43.5	−26.1	−26.1	56.5	−8.7	−13.0	−26.1	−17.4	−8.7
印刷	−50.0	−25.9	−63.8	31.0	−8.6	−27.6	−44.8	−17.3	−3.4
化学・ゴム	−29.6	0.0	−37.0	48.1	−7.4	−11.1	−14.8	0.0	3.7
窯業・土石製品	−45.1	−24.8	−39.1	42.1	0.8	−20.3	−25.6	−15.0	−2.2
鉄鋼・金属	−23.7	−2.2	−20.7	21.5	−3.7	−10.4	−6.6	−11.9	−3.7
一般機器	−27.6	−16.4	−27.5	18.3	−3.0	−8.1	−16.3	−7.2	−11.2
電気機器	−3.7	25.9	3.7	22.2	−3.7	−7.4	−3.7	−7.4	3.7
輸送機器	−7.6	7.7	−7.7	10.3	−5.1	−5.2	2.5	−10.2	0.0
その他の製造業	−43.7	−33.4	−33.4	14.6	−12.5	−25.0	−22.9	−12.5	−12.5

（ 非製造業 ）

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	−30.2	9.1	−21.1	44.3	−13.6	−17.1		−7.1	−1.5
小売業	−36.2	−15.2	−34.0	30.1	−30.7	−23.0		−13.9	−15.2
商店街	−28.3	−4.4	−31.4	40.9	−22.6	−22.0		−10.1	−5.0
サービス業	−19.2	10.3	−15.3	35.3	−13.5	−8.9		−4.6	
建設業	−38.2	−24.5	−35.1	28.9	−19.3	−15.3		−12.3	
運輸業	−45.8	−20.6	−39.7	13.8	−9.1	−16.8		−18.3	
その他の非製造業	−25.8	−6.4	−25.8	32.3	−6.5	−12.9		0.0	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表（前年同月比）

（令和 8年　5月　末現在）

（単位：%）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	4.6	56.6	38.8	22.1	45.2	32.6	8.1	53.1	38.8	36.7	57.6	5.7	2.9	79.7	17.3	2.5	77.6	20.0	8.1	68.0	23.9	3.7	81.3	15.0	11.3	71.3	17.4
製造業	4.9	52.9	42.3	21.2	42.4	36.4	7.8	50.8	41.4	33.3	62.2	4.6	3.4	84.6	12.1	2.8	76.1	21.1	8.1	68.0	23.9	4.4	78.8	16.8	10.6	74.6	14.9
非製造業	4.3	59.5	36.2	22.9	47.4	29.7	8.4	54.9	36.8	39.3	54.2	6.5	2.6	76.1	21.3	2.2	78.6	19.1	0.0	0.0	0.0	3.3	83.1	13.6	12.4	66.4	21.1

（製造業）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	3.5	55.0	41.6	24.8	46.5	28.7	7.4	48.5	44.1	47.0	51.5	1.5	0.5	86.1	13.4	1.5	76.7	21.8	7.9	78.2	13.9	2.5	83.7	13.9	13.9	74.3	11.9
繊維工業	1.9	49.1	49.1	13.2	49.1	37.7	3.8	52.8	43.4	25.5	66.0	8.5	1.9	79.2	18.9	0.9	68.9	30.2	4.7	70.8	24.5	2.8	74.5	22.6	7.5	69.8	22.6
木材・木製品	3.5	40.4	56.1	11.4	33.3	55.3	7.9	44.7	47.4	23.7	66.7	9.6	0.9	81.6	17.5	0.0	77.2	22.8	3.5	75.4	21.1	5.3	78.1	16.7	14.0	68.4	17.5
紙・紙加工品	8.7	39.1	52.2	26.1	21.7	52.2	17.4	39.1	43.5	56.5	43.5	0.0	8.7	73.9	17.4	8.7	69.6	21.7	17.4	39.1	43.5	0.0	82.6	17.4	17.4	56.5	26.1
印刷	1.7	46.6	51.7	13.8	46.6	39.7	1.7	32.8	65.5	36.2	58.6	5.2	5.2	81.0	13.8	0.0	72.4	27.6	5.2	44.8	50.0	8.6	65.5	25.9	6.9	82.8	10.3
化学・ゴム	3.7	63.0	33.3	33.3	33.3	33.3	7.4	48.1	44.4	48.1	51.9	0.0	7.4	77.8	14.8	3.7	81.5	14.8	18.5	48.1	33.3	11.1	77.8	11.1	18.5	66.7	14.8
窯業・土石製品	3.0	48.9	48.1	23.3	28.6	48.1	6.8	47.4	45.9	43.6	54.9	1.5	5.3	90.2	4.5	4.5	70.7	24.8	7.5	59.4	33.1	2.3	80.5	17.3	8.3	81.2	10.5
鉄鋼・金属	7.4	61.5	31.1	23.0	51.9	25.2	7.4	64.4	28.1	26.7	68.1	5.2	3.7	88.9	7.4	4.4	80.7	14.8	10.4	72.6	17.0	3.7	80.7	15.6	7.4	81.5	11.1
一般機器	7.1	58.2	34.7	21.4	40.8	37.8	9.2	54.1	36.7	21.4	75.5	3.1	4.1	88.8	7.1	4.1	83.7	12.2	10.2	63.3	26.5	6.1	80.6	13.3	8.2	72.4	19.4
電気機器	18.5	59.3	22.2	37.0	51.9	11.1	22.2	59.3	18.5	25.9	70.4	3.7	7.4	81.5	11.1	7.4	77.8	14.8	11.1	74.1	14.8	7.4	77.8	14.8	14.8	74.1	11.1
輸送機器	10.3	71.8	17.9	30.8	46.2	23.1	12.8	66.7	20.5	15.4	79.5	5.1	7.7	79.5	12.8	5.1	84.6	10.3	17.9	66.7	15.4	7.7	74.4	17.9	7.7	84.6	7.7
その他の製造業	4.2	47.9	47.9	8.3	50.0	41.7	10.4	45.8	43.8	25.0	64.6	10.4	4.2	79.2	16.7	2.1	70.8	27.1	2.1	72.9	25.0	6.3	75.0	18.8	12.5	62.5	25.0

（非製造業）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	6.0	57.8	36.2	32.7	43.7	23.6	10.1	58.8	31.2	51.8	40.7	7.5	3.5	79.4	17.1	2.0	78.9	19.1				4.0	84.9	11.1	16.1	66.3	17.6
小売業	5.5	52.8	41.7	22.3	40.1	37.5	8.7	48.5	42.7	43.4	43.4	13.3	1.0	67.3	31.7	2.9	71.2	25.9				1.3	83.5	15.2	11.0	62.8	26.2
商店街	3.8	64.2	32.1	20.1	55.3	24.5	5.7	57.2	37.1	44.0	52.8	3.1	1.3	74.8	23.9	1.3	75.5	23.3				0.6	88.7	10.7	10.7	73.6	15.7
サービス業	6.4	68.0	25.6	29.9	50.5	19.6	11.0	62.6	26.3	38.1	59.1	2.8	5.0	76.5	18.5	2.8	85.4	11.7				8.2	79.0	12.8			
建設業	1.3	59.2	39.5	12.3	50.9	36.8	4.8	55.3	39.9	34.6	59.6	5.7		78.9	19.3	1.8	81.1	17.1				2.2	83.3	14.5			
運輸業	1.5	51.1	47.3	16.8	45.8	37.4	8.4	43.5	48.1	17.6	78.6	3.8	3.1	84.7	12.2	2.3	78.6	19.1				1.5	78.6	19.8			
その他の非製造業	0.0	74.2	25.8	19.4	54.8	25.8	9.7	54.8	35.5	32.3	16:48	0.0	3.2	87.1	9.7	0.0	87.1	12.9				3.2	93.5	3.2			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

（令和 8年　5月　末現在）

〔全　国〕

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.6	56.6	38.8	−34.2	22.1	45.2	32.6	−10.5	8.1	53.1	38.8	−30.7
製造業	4.9	52.9	42.3	−37.4	21.2	42.4	36.4	−15.2	7.8	50.8	41.4	−33.6
非製造業	4.3	59.5	36.2	−31.9	22.9	47.4	29.7	−6.8	8.4	54.9	36.8	−28.4

〔北海道・東北地方〕

北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，
山形県，福島県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	2.3	56.4	41.4	−39.1	23.8	42.7	33.6	−9.8	8.5	51.8	39.7	−31.2
製造業	2.7	50.9	46.4	−43.7	25.5	37.3	37.3	−11.8	11.8	48.2	40.0	−28.2
非製造業	2.0	59.4	38.6	−36.6	22.8	45.7	31.5	−8.7	6.6	53.8	39.6	−33.0

〔関東・甲信越地方〕

茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，
東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	6.0	57.6	36.4	−30.4	22.6	46.5	30.9	−8.3	9.1	53.3	37.5	−28.4
製造業	5.7	53.6	40.6	−34.9	22.6	44.8	32.6	−10.0	8.8	49.8	41.4	−32.6
非製造業	6.2	60.3	33.5	−27.3	22.5	47.7	29.8	−7.3	9.4	55.8	34.9	−25.5

〔東海・北陸地方〕

静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，
石川県，福井県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.9	56.5	38.6	−33.7	18.2	47.1	34.8	−16.6	5.9	54.7	39.4	−33.5
製造業	5.7	52.1	42.3	−36.6	17.5	42.8	39.7	−22.2	5.7	49.0	45.4	−39.7
非製造業	4.1	60.9	35.0	−30.9	18.8	51.3	29.9	−11.1	6.1	60.4	33.5	−27.4

〔近畿地方〕

滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，
和歌山県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.0	52.4	43.5	−39.5	23.4	43.1	33.5	−10.1	6.5	51.6	41.9	−35.4
製造業	3.4	47.9	48.7	−45.3	19.7	44.4	35.9	−16.2	4.3	53.0	42.7	−38.4
非製造業	4.6	56.5	38.9	−34.3	26.7	42.0	31.3	−4.6	8.4	50.4	41.2	−32.8

〔中国地方〕

鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	6.3	58.1	35.6	−29.3	26.6	42.8	30.6	−4.0	13.5	50.5	36.0	−22.5
製造業	6.7	56.2	37.1	−30.4	26.7	40.0	33.3	−6.6	15.2	47.6	37.1	−21.9
非製造業	6.0	59.8	34.2	−28.2	26.5	45.3	28.2	−1.7	12.0	53.0	35.0	−23.0

〔四国地方〕

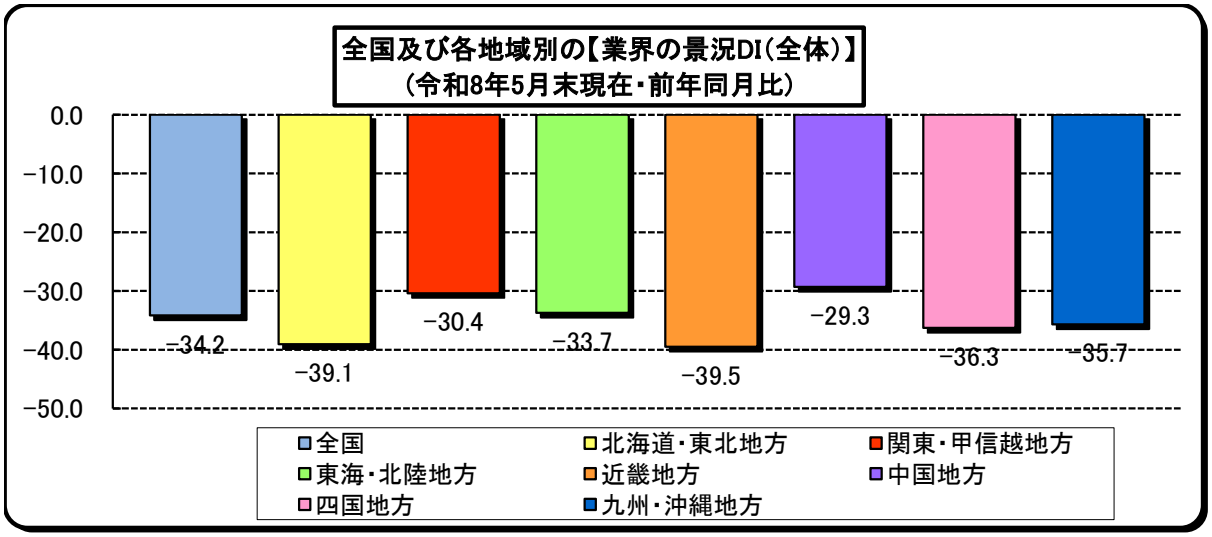
徳島県，香川県，愛媛県，高知県

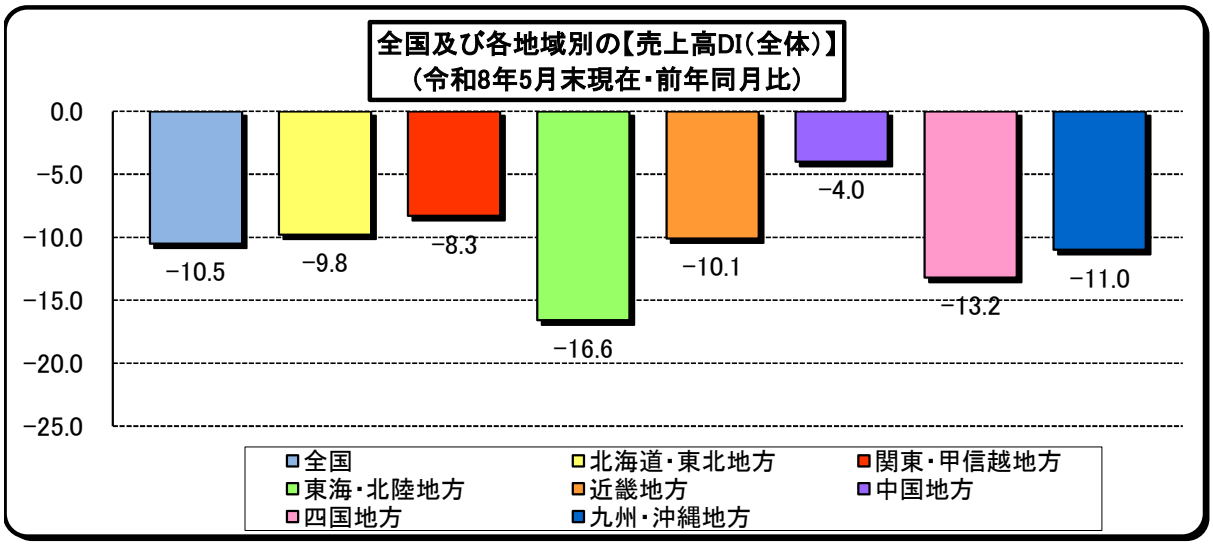
項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	1.1	61.5	37.4	−36.3	18.4	50.0	31.6	−13.2	4.6	57.5	37.9	−33.3
製造業	1.3	61.5	37.2	−35.9	14.1	47.4	38.5	−24.4	2.6	61.5	35.9	−33.3
非製造業	1.0	61.5	37.5	−36.5	21.9	52.1	26.0	−4.1	6.3	54.2	39.6	−33.3

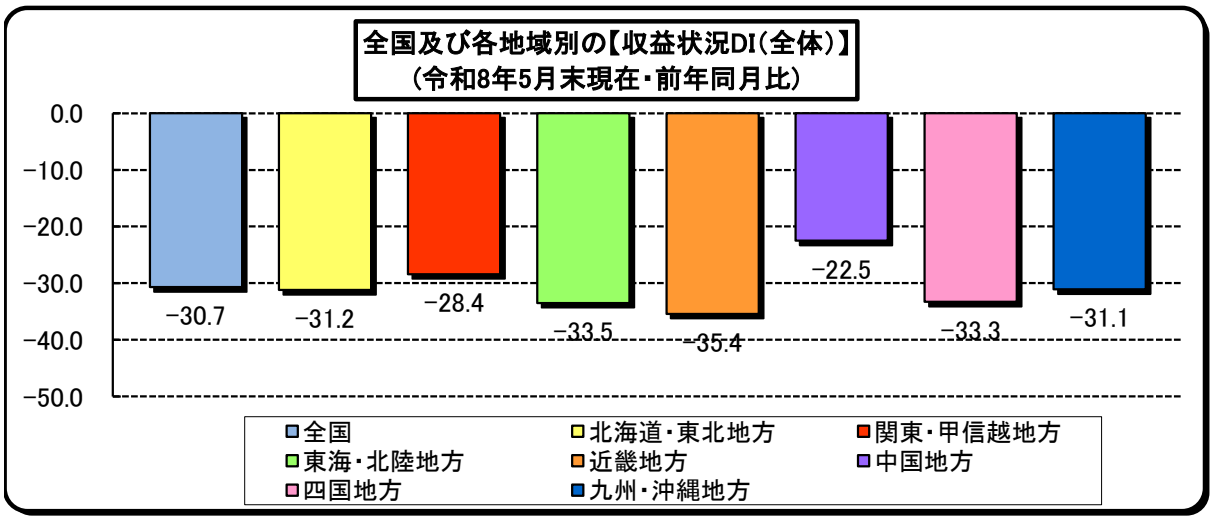
〔九州・沖縄地方〕

福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，
宮崎県，鹿児島県，沖縄県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.6	55.1	40.3	−35.7	22.6	43.8	33.6	−11.0	8.1	52.7	39.2	−31.1
製造業	5.5	51.0	43.4	−37.9	21.4	38.6	40.0	−18.6	6.2	51.7	42.1	−35.9
非製造業	4.0	57.7	38.3	−34.3	23.3	47.1	29.5	−6.2	9.3	53.3	37.4	−28.1

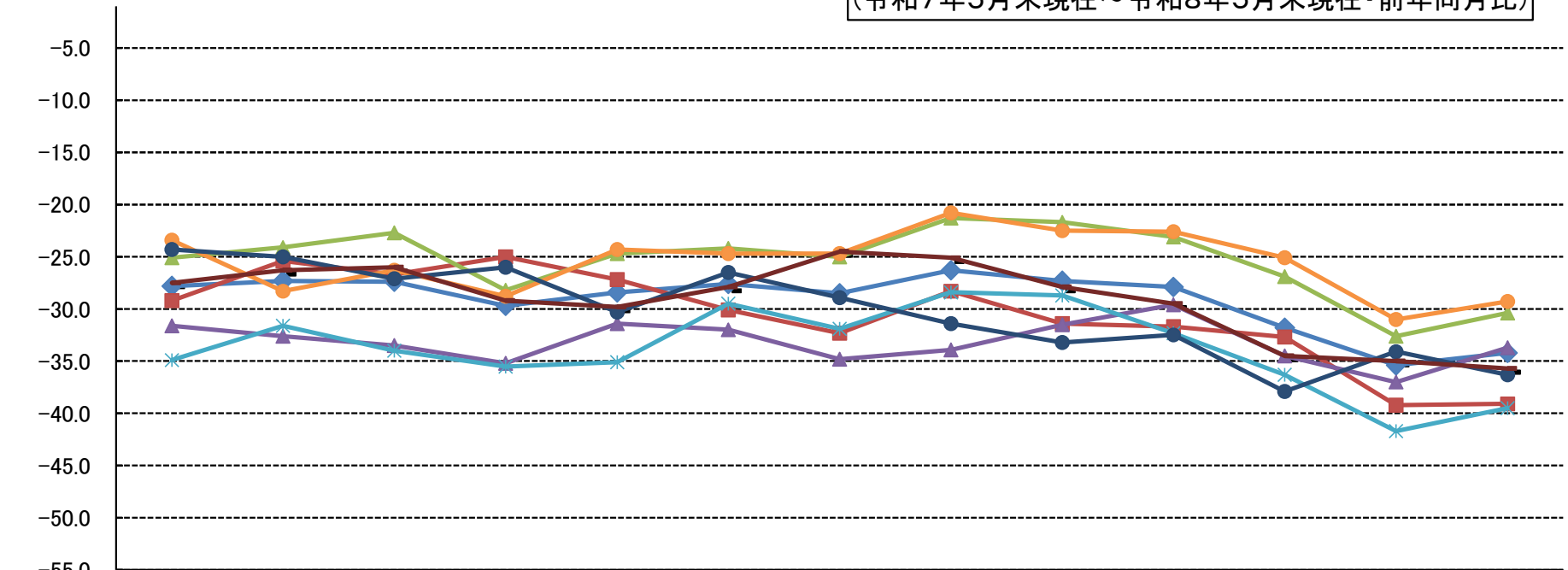






〔北海道・東北地方〕　北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
〔関東・甲信越地方〕　茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県
〔東海・北陸地方〕　静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，石川県，福井県
〔近畿地方〕　滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，和歌山県
〔中国地方〕　鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
〔四国地方〕　徳島県，香川県，愛媛県，高知県
〔九州・沖縄地方〕　福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI（全体）の推移】
（令和7年5月末現在～令和8年5月末現在・前年同月比）



	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和8年1月末	2月末	3月末	4月末	5月末
系列1	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-28.4	-27.6	-28.5	-26.3	-27.3	-27.9	-31.8	-35.4	-34.2
系列2	-29.2	-25.4	-26.7	-25.0	-27.2	-30.1	-32.3	-28.3	-31.4	-31.7	-32.7	-39.2	-39.1
系列3	-25.1	-24.1	-22.7	-28.2	-24.7	-24.2	-25.0	-21.3	-21.7	-23.1	-26.9	-32.6	-30.4
系列4	-31.6	-32.6	-33.5	-35.2	-31.4	-32.0	-34.8	-33.9	-31.5	-29.6	-34.5	-37.0	-33.7
系列5	-34.9	-31.6	-34.0	-35.5	-35.1	-29.5	-31.9	-28.4	-28.7	-32.3	-36.3	-41.7	-39.5
系列6	-23.4	-28.3	-26.3	-28.8	-24.3	-24.7	-24.7	-20.8	-22.5	-22.6	-25.1	-31.0	-29.3
系列7	-24.3	-25.0	-27.1	-26.0	-30.3	-26.5	-28.9	-31.4	-33.2	-32.5	-37.9	-34.1	-36.3
系列8	-27.5	-26.3	-26.0	-29.2	-29.8	-27.9	-24.5	-25.1	-27.9	-29.5	-34.5	-35.0	-35.7

〔北海道・東北地方（系列2）〕北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
〔関東・甲信越地方（系列3）〕茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県
〔東海・北陸地方（系列4）〕　静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，石川県，福井県
〔近畿地方（系列5）〕　滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，和歌山県
〔中国地方（系列6）〕　鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
〔四国地方（系列7）〕　徳島県，香川県，愛媛県，高知県
〔九州・沖縄地方（系列8）〕　福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

※系列1は全国の値です。